

そうめん、3年振りに煽りスレへ

「煽り合って精神を鍛えるスレ」の黄金期と呼ばれる二〇一一年から二〇一二年にかけて煽りスレとして活動していたそうめん ◆BE5DJQeBYU氏が二十一日、四年振りに煽りスレへ再参戦した。黄金時代の煽りスレに華を添え、艶美でありながら刺々しさも併せ持つ薔薇のような煽りスキルで男性煽りスレを震撼させた「煽りスレ界のジャンヌ・ダルク」。彼女の前兆なき帰還もまた、鈍重な雰囲気漂わせていた冬の煽りスレに甚大な衝撃を与えたのだった。

黄金時代支えた女傑、帰還



▲予てからそうめんに想いを寄せていた金魚のフン。彼女の復帰を知った時の喜びと感動の大きさは、筆舌に尽くし難い。

煽鍛新報

2016年2月号

本紙に関する疑問
要望等については
kingfung362@gmail.com
または、煽りスレ公式HPまで。

煽りスレ

検索



下ネタ適応力、衰え知らず

懐かしき煽りスレを訪れたそうめんの第一声は「金魚ちゃんブログやめたと思ったらこんな所にいたのね」だった。在籍当時から二年七ヶ月の間、金魚のフンはまともブログ「コピペ金色堂」を運営管理していた。彼女はその常連愛読者の一人だったのだ。金魚もまた、そうめんと同時期に煽りスレにおける活動を一時休止していたため、両者とも現在まで互いの近況を知らなかったという事が明らかとなった。二人の切なき遠距離恋愛は涙なしには語れない。

そんな中、そうめんが続けて発した言葉は、スレに二度目の衝撃を走らせた。「ちよつとー！金魚ちゃん、あたしのコテ紹介の写真、何なのよー！経血の塊？この、変態！変態！ね！死突如として金魚に激昂したそうめん。その原因は、金魚が管理している「新・煽り合って精神を鍛えるスレのまとめWIKI@金魚のフン」（通称：煽りWIKI）に掲載されていた彼女に関するページにあった。「そうめん」というコテハンを象徴する一枚として金魚がページトップに飾った画像は「生レバー」。一人の女たるそうめんは、その像を「経血」と錯視してしまっただけである。「そうめんさんのリアクションを期待したいがあまり生レバーを載せた」と執り成す金魚だったが、現在のところ彼女の反応は皆無。経血の塊にまつわるエピソードがあると第三者によって推測されているが、その真相についても未だ不明である。



▲そうめんの乙女心を揺さぶった問題の画像

煽りスレは現在 198 スレ目です

メディアは常に双方向性を維持しなければならない。発行者が一方的に消費者へ情報の通達を押しつけるという形では、ただの押し売りにならない。テレビやラジオに「チャンネル」という概念があるのは、全ての情報取得者に等しく、情報取得の自由があるからである。新聞は一部刷ればそれだけだが、同じ理屈が通る。社会面、政治面、経済面、おみやみ：好きな頁から読んでいく事ができるようになる。煽鍛新報は貧しい事に一部一頁しかない。しかし、自由でなければならない。けれども、伝えたい情報が枯渇している。これでもう何度目となるか、煽りスレは衰退期に突入した。雪解けの春は、まだ遠い。

そなた!
やーもん
作・菊門むけお

誰でも編集OK!!
煽り合って Wiki
精神を鍛えるスレ
The Thread for Mental Training by Asitating
初心者必読!!

コテハン診断
名前前に困ったら
訪ねてきなさい!!
「コテハン診断」で検索!

次号は…
3月上旬の発行を
予定しております。